



大阪・八尾の観光 & グルメ情報

TAKE FREE

Yaomania

【シン・ヤオマニア】2021年 冬号 Vol.41

「映画のまち・やお」へ、キックオフ。



今号の表紙:八尾の魅力大使 青木崇高さん

もくじ

- とびら | ペーパークラフト「八尾縁起素子」 02~05 | 巻頭特集「映画のまち・やお」
 - 06・07 | 八尾の情報館「イズミヤスーパーセンター八尾店」 08・09 | 八尾は聖徳太子と物部守屋
 - 10・11 | 八尾ブレ企業訪問「新田セラテン株式会社」 12 | ヤオマニアック職「八尾の妖怪伝説 野かけ狐」
 - 13・14・15 | 体験企画「奥兵衛桃林堂/英術ベッ甲館 八尾商店/赤坂金型彫刻所」
- 裏表紙 | 今号の八尾ブレ「コラゲネイドつめかえ用バック+ミニボトルセット」、八尾のおみやげも人自動販売機





八尾の魅力大使 青木崇高さん登壇！ キックオフイベント開催！

10月23日(土) アリオ八尾1階レッドコート

八尾市フィルムコミッションの立ち上げにあたって開催されたキックオフイベントは、八尾の魅力大使を務める俳優の青木崇高さんも登壇。「映画のまち・やお」への機運を高めるトークセッションなど、熱気にあふれたイベントの様子をレポートします！

八尾高等学校吹奏楽部が演奏する「グレイテスト・ショーマン」メドレーでイベントがスタート。八尾市ダンス協会のパフォーマンスでさらに熱気が高まったところで、大松桂右八尾市長が壇上へ、「フィルムコミッションはひとつの器。そこに人や自然など、八尾の自慢をたくさん入れて発信していきます。人と人のつながりが薄れている今だからこそ、皆さんの力をお借りして、市民総参加で八尾の魅力为全国さらに世界にアピールしていきましょう」という力強い挨拶に、大きな拍手が沸き起こりました。

続いては、北九州市のフィルムコミッションを成功に導いた日々谷健司さんによる基調講演。「映画で八尾はどのように変わるのか？」をテーマに、誘致成功の戦略、まちにもたらされる効果などをお話いただきました。

そしていよいよ、青木崇高さんが登場。大松市長、日々谷さん、映画プロデューサーの竹内剛一さんと熱いトークを繰り広げます。「八尾には他にない魅力がある。大阪とひとくりにされるのではなく、八尾のアイデンティ

ティを構築することが大切(青木さん)」「フィルムコミッションは、言わばスタッフの一員。ぜひ八尾の皆さんにも、映画をつくる仲間になってもらいたい(竹内さん)」「撮影しやすいまちとして認知されるよう、皆さんでウエルカムな空気づくりを(日々谷さん)」などの意見が交わされ、最後は大松市長の「市内に点在している魅力を、映画を通じて面にしていきたいですね」という言葉でトークセッションは終了しました。

イベントはさらに続き、八尾で映画にまつわる活動をされている「やお80映画祭実行委員会」の今辻貴寿さん、「8ミリフィルム同好会」の鈴木昌彦さんが登壇。フィナーレは八尾市ダンス協会と八尾高等学校吹奏楽部によるダンス×演奏で、華やかに締めくくられました。

ここから始まる「映画のまち・やお」への道。その先にはきっと明るい未来があると、希望と期待が大きく膨らむイベントでした。



青木さんの母校でもある、八尾高等学校吹奏楽部による演奏。



八尾市ダンス協会による庄巻のパフォーマンス。



映画の仕事で長いお付き合いという青木さん、日々谷さん、竹内さん。



映画の街から、八尾で過ごした子供時代の思い出話まで話題は尽きず。



「市民総参加で八尾を映画のまちへ」と大松市長。



日々谷さんの奮闘により、今では「なんでも集める北九州」と言われるまでに。



今辻さんは、短いのに十分伝わる80秒の映画作品を紹介。



8ミリに記録された約45年前の八尾の映像を発表する鈴木さん。



最後は、八尾の魅力コンテンツである吹奏楽×ダンスのコラボ！

イベント終了後の青木さんを直撃！コメントをいただきました！



— 八尾フィルムコミッションが始動しますが、プロジェクトに対する思いをお聞かせください。

八尾を離れて20年になりますが、離れないと見えない魅力ってあるんですよ。住んでいるときには当たり前だったものが、外から見ると面白い。撮影でさまざまな地方に行った中でもそう感じましたし、一緒に仕事をしてきた日々谷さんや竹内さんから見ても、八尾には素晴らしいコンテンツがある。それを再発見して盛り上げていく、そのひとつの方法として、映画があると思っています。

— 青木さんが思う、八尾ならではの魅力とはどんなところでしょうか？

まちとしてのポテンシャルの高さ、特にエンタメの可能性は大きいと思います。例えば、言に強い八尾空港で音楽フェスをする、国道沿いの久宝寺緑地でドライブインシアターをするなど、いろいろな企画ができる。河内富原は東京の錦糸町でも開催されていて、何万人もの人を動員しているのですが、錦糸町と八尾で同時にパブリックビューイングをしたり、掛け合わせて魅力を発信することができると思うんです。そう考えると、八尾の可能性はすごく大きいし、八尾の皆さんもそのポテンシャルを信じてほしいと思います。

— 映画に関して、八尾には「悪名」という名作がありますが、主人公である「八尾の朝吉」を演じてみたいというお気持ちは？

作品として出させてもらえるならうれしいですが、八尾出身の僕が朝吉をやるより、例えば僕が

モートルの真を演じて、朝吉役をアリオ八尾で公開オーディションするとかね。そのほうが話題にもなるし、面白い。遊び心を持って考えたほうが、広がりがあると思います。

— なるほど！まちとしてどう面白くなるか、という視点で考えておられるんですね。

もちろん、具現化が難しい部分も当然あると思います。映画製作がどれほど大変かも十分知っていますから、フィルムコミッションという土台ができたので、ここから少しずつ丁寧に、経験と実績を積み重ねていくことが大切だと思っています。

— ここが、スタートラインということですね。

僕自身も勉強しながら、まちづくりに関わっていきたくですね。まちづくりってもしかしたら、究極のエンタメかもしれない。人や文化が育っていくのは素敵なことだと思うので、僕はしっかりそれをお手伝いできたらと思っています。

今号の

八尾プレ

読者アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で5名さまに、
新田ゼラチン株式会社「コラゲネイドつめかえ用パック+ミニボトルセット」をプレゼント!

5名
さま



無味無臭で飲みやすいから、
コラーゲンが苦手な人にもおすすめ!

コラゲネイド
つめかえ用パック(110g)
+ミニボトルセット
(専用つめかえボトル&スプーン)



商品詳細
はこちら

コラーゲンショップ
販売スタッフ
中村清美さん



さらに!本誌をご持参の方に限り /

コラーゲンショップの店頭商品 **500円OFF**

※お一人さま1回限り、店頭でご購入時のお名前を
※カフェでは利用できません
控えていただきますこと、あらかじめご了承ください ※有効期限2022年1月31日まで

コラーゲンショップカフェ
コーヒー1杯無料

※お一人さま1回限り ※有効期限2022年1月31日まで

▼読者アンケートはこちらから! (2022年1月31日締め切り)



左の二次元コードを読み取って、読者アンケートにお答えください。
当選結果は景品の発送をもって、発表にかえさせていただきます。

※読者アンケートは、八尾市観光協会の
WEBサイトからもご回答いただけます。

八尾市観光協会

検索

今回の八尾プレをご提供いただいた「新田ゼラチン株式会社」様の取材記事はP10・11へ

New information

「八尾のおみやげもん自動販売機」が誕生!

今月より、八尾市観光案内所内に「八尾のおみやげもん自動販売機」を常設! 魅力あふれる「八尾のええもん」を、非対面で気軽にご購入いただけます。ぜひ、観光案内やレンタサイクルをご利用の際に、「八尾のおみやげもん自動販売機」をチェックしてみてください。今後は定番商品だけでなく、季節商品やシリーズ商品などを市内の事業者さまと連携して開発していきますので、ぜひご期待ください!



五感で楽しむ
八尾のええもん



- 設置場所 八尾市観光案内所(八尾市北本町2-1 ベントプラザ20号)
- 営業時間 10:00~18:00
- 休業日 火曜日(ただし祝日を除く)及び年末年始(12月28日~1月5日)

八尾のおみやげもん商品例

- 八尾さつね山カレー 500円(税込)
- えだまめ・若ごぼう絵柄Tシャツ 1,000円(税込)
- 河内木綿ご祝儀手拭と名刺入れセット 2,000円(税込)



今号は「やおよろず掲示板」はお休みさせていただきます。

秋号でご応募いただいた みんなの川柳「八尾の暮」は、観光協会HPに掲載させていただきます▶

